



鳥の目 アリの目 市民の目

～2019年11月 当選から現在まで3回の一般質問～



令和元年12月定例会(第4回)

◇第2次心も身体も健康プランについて◇

Q1) 第2次心も身体も健康プランを平成27年度から平成36年度、令和6年度の計画として策定し、実施されているが改めて、本計画の概要は。

A: 本計画は、「自ら取り組む、みんなで続ける健康づくり」を基本理念に、1次予防を重視した健康づくり、食育、歯と口腔の健康づくりを一体的に推進することで、誰もが生涯を通して、健康で自立した生活を安心して送れるまちの実現を目指す。そのために、市民、行政、関係機関が一体となって健康づくりに取り組むことを通じ、市民の皆様が心も体も健康で充実した生活を送り、我孫子に住んでよかったと思えるよう、引き続き計画を推進していく。



Q2) 本市の65歳以上の人口、平均余命、また健康寿命は。認知症と軽度認知症(MCI)数は。

A:

	平均余命(年)	健康寿命(年)	平均要介護期間(年)
男性	20.3	18.52	1.51
女性	24.27	20.75	3.52

※65歳時での年数

(平成27年度)

●65歳以上 3万9,980人 高齢化率30.2%

●認知症 3,601人(日常生活自立度Ⅱa以上の判定)

平成30年度に比べ200人増加

●軽度認知症(MCI) 1,722人(日常生活自立度Ⅰ以上の判定)

(令和元年12月1日)

令和元年12月定例会(第4回)

◇栄町1417の開発行為の再開問題について◇

Q1) 当該地域区の開発が中断されているが進捗状況と市民の安心安全への対応はなされているか。

A: 当該開発行為の再開に向けて協議を行うとともに、今後も定期的に状況の報告を求め、必要に応じて都市計画法に基づく助言、勧告等をしていき更に、その間、市は当該開発区域を注視し、安全対策について事業者に向けていく。安全対策は、周りを囲っているシートの修正、一部土が崩れているところを業者に要求し成形してもらう。

令和2年3月定例会(第1回)

◇市内栄1番地の伐採工事について◇

Q1) 地域住民への安全対策と不安解消に向けた対応と工事終了後の景観対策指導は。

A: 伐採工事については、当該地域は森林区域に指定されていないため樹木の伐採に関する規制はないが、伐採した木の積み込みなどに重機を使用するため、我孫子市環境条例に基づき騒音、振動に係る特定建設作業の届出を受理。市では当該工事場所について原則として毎日パトロールを行い地域住民への安全対策として、当該地に仮囲いなどで囲うか、警備員を張り付け部外者が工事現場内に立ち入らないように要請。



景観に関する指導については、千葉県が指定する地域森林計画対象民有林において樹木の伐採を行う場合は、我孫子市景観条例に基づいて、景観の届出を義務づけ、指導を行っているが当該地については、地域森林計画対象民有林に指定されていないことから、届出の必要がない行為であり、景観条例に基づいた指導は困難な状況である。

令和2年3月定例会(第1回)

◇新型コロナウイルス感染症対策について◇

Q1) 市の情報発信方法について市民に対し、どんな方法で周知、注意喚起を行っているのか。

A: 市民への情報発信は、市ホームページに「新型コロナウイルスに関連した肺炎について」(1月29日時点)と題し、国や県からの情報、手洗いの徹底やせきエチケット、帰国者・接触者相談センターの情報などを掲載。また、パソコンやスマートフォン、いずれから閲覧してもトップページに表示されるように内容を随時更新。更に予防対策や相談窓口などの情報を発信。広報あびこ(3月1、16日号)での掲載など。

Q2) ホームページの情報においては、文字が小さい、見づらいなど市民からの意見要望を述べ、さらに他市との比較における調査報告を提示し、新型コロナウイルス感染症対策についての周知、注意喚起など今後、感染が拡大したときに備え、市民への迅速な情報提供とともに分かりやすく利便性の高いスマートフォンに対応するように要望。

6月8日よりスマートフォン対応開始

令和2年6月定例会(第2回)

◇ICT(情報通信技術)や無線LAN(Wi-Fi)の活用・整備について◇

Q1) ICTやWi-Fiの活用、整備はされているのか?庁内及び関連施設、市内も含めた状況は?今後、日本社会においても教育、医療、防災、観光、行政サービスなど多種多様な分野で生かされ更に、行政運営の効率化や働き方改革にも影響を及ぼすデジタル化。コロナ禍の中、加速化されていくオンラインシステムの環境整備や市民への安心安全と新たな生活様式に備えた先進的技術の取り組みと対策を求めた。



西川よしからプロフィール

1965年 兵庫県姫路市生まれ 我孫子市在住23年
日本体育大学体育学部卒業
筑波大学大学院体育研究科修了
共立女子大学、法政大学、聖徳大学等の非常勤講師
総務省自治大学校講師を歴任
青年海外協力隊(JICA)訓練講師

2001年～2016年 第17代、NHKテレビ・ラジオ体操指導者としてテレビ、ラジオ番組に出演。
生放送で行われる夏期巡回ラジオ体操では、全国250会場以上の自治体を担当し、50万人以上の人々に指導。
著書:『にしかわ体操』『老けない脳と体をつくるスクワット』など。

2019年 我孫子市議会議員選挙初当選 教育福祉常任委員



皆様のご要望、ご意見をお聞かせください!



連絡事務所:〒270-1141 我孫子市栄5-3
TEL070-1513-0501 FAX043-332-9345
E-mail:nishi.abiko@gmail.com